

広報 かるまい10

平成26年(2014年) No.667



あやとり教えて おばあちゃん!

今月の主な内容

- 平成26年度町消防演習 …… 2～3
- お確かめください土砂災害危険箇所 … 5
- STOP The 滞納 … 6～7
- 軽米秋まつり ……………10～11

軽米中学校の3年生は町内の社会福祉施設への慰問や道路の清掃、ゴミ拾いなどのボランティア活動を実施。デイサービスセンターせせらぎを訪れたグループは、利用者の方々の肩をもんだり、お手玉やあやとりなどで遊んだりと実の祖父母と孫のよう。おじいちゃんおばあちゃんも笑顔でした。(8ページに関連記事)

地域を守る 防火の誓い

平成26年度 町消防演習



- ① 勇壮な演奏で団員らの歩調をとるラッパ隊
- ② 婦人消防協力隊による初期消火訓練
- ③ 岩手県防災ヘリ「ひめかみ」による救出訓練には、沿道からも拍手喝さい
- ④ 町中心部を練り歩きながら、防火意識を呼びかけた分列行進
- ⑤ 雪谷川河川敷で行われた迫力のある放水訓練。団員達も頑張ってます



訓 練用サイレンが鳴り響いた午前6時。各地域で活動する消防団員たちが一斉に出動しました。ラッパ隊の勇ましい演奏を先頭に一糸乱れぬ行進で軽米中学校グラウンドに整列すると軽米町消防演習が幕を開けました。

式 典では、消火活動協力者、防火水槽の用地提供者、退任された婦人消防協力隊長に町長感謝状が贈呈されたほか、功労消防団員への県消防協会二戸地区支部長表彰が授与されました。婦人消防協力隊による消火器を使っ

軽米町消防演習は9月14日、軽米中学校グラウンドを主会場に行われました。町消防団（山舘松五郎団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（松山美子会長）あわせて約400人が参加し、日頃の訓練の成果を披露。町内外からの観覧者に防火への決意を示しました。

た初期消火訓練や町の操法競技会で優勝した2つの部による操法訓練、息の合った部隊訓練などを披露しました。

町 中心部を消防団員、協力隊、小玉川少年消防クラブと消防自動車27台が分列行進した後、仲町裏手の雪谷川河川敷で放水訓練を実施。天高く水が上がると、沿道の観客からは、拍手と歓声が上がりました。

閉 会式では講師官の及川朗岩手県消防学校校長が「極めて優秀」と講評するなど、町消防組織の質の高さを示していました。

軽米町長感謝状贈呈者（敬称略）
 消火活動協力者
 中武建設有限会社
 用地提供者
 長井 清治
 退任婦人消防協力隊長
 戸草内貞子（前増子内地区婦人消防協力隊長）

ちびっ子も防火を誓う

小玉川少年消防クラブは、軽可搬ポンプ操法演技を披露しました。放課後を利用して礼式や操法訓練を重ねてきたクラブ員は、消防団員顔負けのてきぱきとした動きで標的に放水。標的が倒れると、会場から大きな拍手が送られました。

続いて観音林ちびっ子幼年消防クラブが特別演技を披露。「うさぎのしっぽ」など可愛らしいダンスで消防演習を盛り上げていました。

また、両消防クラブ員の代表により、防火宣言が行われ、「いつでもどこでも火遊びはしません」と力強く誓いました。（左写真右から小森悠貴くん、上澤風雅くん、本田真央ちゃん、井戸潤拓巳くん）



▲「火遊びはしません」と元気良く防火宣言
 ▲お父さん、お母さんと一緒にダンスで盛り上げました
 ▲立派な操法演技を披露する未来の消防団員

●団長訓示

「生まれ育った郷土を愛し、任務にあたる」

私たちが消防団は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、生まれ育ったこの郷土を愛し、洪水・火災などの災害から町民の生命・身体・財産を守るといふ使命に燃え、勇敢かつ献身的に日々任務の遂行にあたりつていきます。日ごろの訓練の成果を披露する絶好の機会に、団員の皆様には軽米町消防団ここにありと力を発揮していただきたい。

●統監訓示

「災害に強く、人に優しい町づくりを目指します」

消防団員、婦人消防協力隊の皆様には、日ごろから、町民の生命・身体・財産を守るための献身的な尽力に対し、心から敬意を表します。

今年、広島県において豪雨災害が発生し、町としても危機管理体制の充実をめざし、消防団員の皆様にも、自らの地域は自らで守るといふ郷土愛護の精神で精進されることを願います。





軽米中学校の中庭にある花壇のテーマは『絆』

花いっばい コンクール

第26回花いっばいビューティ軽米推進コンクールの審査会が、8月25日に行われました。同コンクールには、地域、学校、家庭、企業花壇の4部門に24組が応募。工夫を凝らした色鮮やかな花々が町内を彩りました。

学校花壇の部では、軽米中学校が最優秀賞に輝きました。また、家庭花壇の部では荒川文子さん（長倉）の「荒川ガーデン」、企業花壇の部では町社会福祉協議会が最優秀賞に輝きました。

表彰式は、フラワーアレンジメント講習会と合わせて開催される予定です。

（結果は左表のとおり）

- ◆地域花壇の部
【最優秀賞】 高柳・花の会
【優秀賞】 沢田公民館環境部
【優良賞】 東・花の会、つるがいいこいのガーデン、下円子老人クラブ花壇、長倉・花の道、緑ヶ丘・憩いの園、小玉川・フラワー広場
【奨励賞】 笹渡・花の会、沢里・ファミリー花壇
- ◆学校花壇の部
【最優秀賞】 軽米中学校花壇
【優秀賞】 小軽米小学校・さわやか花壇
- ◆家庭花壇の部
【最優秀賞】 荒川ガーデン（荒川文子、長倉）
【優秀賞】 花満開（田代ティ子、沢田）
【優良賞】 とうりゃんせ（安田良枝、上河南）、一服（松浦ちか子、蜂ヶ塚）、家庭花壇・ふれあう道（山本ハル、小玉川）、マイ花壇（松山まつよ、上増子内）、家庭花壇（山崎孝太郎、鶴飼）、ユートピア（田村せつ、向川原）、四季の花園（山形せき、向川原）、家庭花壇（細谷地キ工、高柳）
- ◆企業花壇の部
【最優秀賞】 町社会福祉協議会・虹色ガーデン
【優秀賞】 花の里かるまい・ご隠居様が楽しく集う

花いっばいビューティ軽米推進コンクール審査結果

（敬称略）



男女で優勝した小軽米小
学校のメンバー

駅伝大会上位結果（敬称略）

- 【男子】** ①小軽米A ②軽米A ③軽米B
 （個人賞）①鶴飼 和也（小軽米小6年）
 ②増尾 海（小軽米小6年）
 ③松橋 駿人（軽米小6年）
- 【女子】** ①小軽米A ②軽米A ③軽米B
 （個人賞）①鶴飼 彩稀（小軽米小6年）
 ②鶴飼 穂香（小軽米小6年）
 ③瀧澤 愛華（軽米小6年）

男女ともに小軽米小が優勝

第4回町小学校駅伝大会



第4回町小学校駅伝大会（町小学校体育連盟主催）が9月18日、ハートフルスポーツランド特設コースで開催されました。町内3小学校から男子、女子合わせて25チームが出場。1周約1・5キロのコースを1チーム4人でたすきをつなぎました。男子の部、女子の部ともに小軽米小が優勝に輝きました。

オーブン参加を含めた121人の選手は、各校の応援を背に、力走を見せていました。

お確かめください

土砂災害危険箇所

近年、局地的豪雨や竜巻災害など、全国的に大規模な災害が多発する傾向が見受けられます。町では「避難勧告等の発令基準及び伝達マニュアル（暫定版）」を策定するとともに、町内の土砂災害危険箇所の位置図を作成し、ホームページや主な公共施設などで公表しています。その概要などをお知らせします。

危険箇所は

148箇所

土砂災害危険箇所とは、国土交通省のルールに沿った都道府県の調査で判明した土石流や地すべり、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある箇所、町内では148箇所が危険箇所とされ、そのうち37箇所が警戒区域（うち35箇所は特別警戒区域）とされています。

危険箇所の具体的な場所は

ホームページや主な公共施設などで公表していますので、お住まい周辺をご確認ください。ただし、範囲からはずれているからといって安全だとされているものはありません。

近年、観測史上最多と表現される大雨が全国的に多発しており、土砂災害の発生を前提とした備え、注意が必要になっていきます。

（表1）町内の土砂災害危険箇所

区分 種類	危険箇所	うち警戒区域	
		うち特別警戒区域	うち特別警戒区域
土石流危険渓流	93箇所	16箇所	15箇所
地すべり	4箇所		
急傾斜地崩壊	51箇所	21箇所	20箇所
合計	148箇所	37箇所	35箇所

町の避難勧告

の発令基準

昨年10月の伊豆大島（東京都大島町）や今年8月に発生した広島市での土石流災害では、住民に対する町や市の避難勧告発令のあり方が問われました。

町では、国のガイドラインに沿って「避難勧告等の発令基準及び伝達マニュアル（暫定版）」を策定。住民の皆さんの素早い対応を

（表2）避難勧告等発令判断基準の例（土砂災害）

避難勧告等	判断基準（抜粋）
避難準備情報	大雨警報（土砂災害）が発表され、かつ、土砂災害警戒判定メッシュ情報で大雨警報の土壌雨量指数基準を超過し、さらに降雨が継続する見込みである場合など
避難勧告	大雨警報（土砂災害）が発表され、かつ、土砂災害警戒判定メッシュ情報の予測値で土砂災害警戒情報の判定基準を超過し、さらに降雨が継続する見込みである場合など

後押しするため、空振りをおそれず、適時に運用することになっています。

しかし、この基準も急激に発生する大雨までには対応していません。一人ひとりが気象情報に注意し、自らの判断で早めの行動をとることがとても重要です。

夜間は垂直避難

も有効

避難といえば、これまでは立ち退き避難（自宅から指定避難所などへの移動）が通例でしたが、夜間の移動には、身近な小川の氾濫など、二次的な危険性も伴います。土石流のおそれがある河川の反対側の2階以上にある部屋に一時的に避難することも有効とされています。平屋建ての場合、ご近所に身を寄せるのも一つの方法です。

日常から災害対策を

災害はいつ発生するかわかりません。避難の方法や避難先、家族との連絡方法を決めておく、懐中電灯や携行できるラジオを準備しておくなど、日常から家庭や地域で災害対策に努めましょう。

税金の納め方Q&A ～こんなときはどうしたらいいの？～

遅くなったけど納めたい。
どうすればいいの？

A. 役場または金融機関で納める
ことができます。

税金などを納期限までに納める
ことができなかつた場合は、次の
場所で納めることができます。

- 役場税務会計課（役場1階）
- 役場小軽米出張所、晴山出張所
- 最寄りの町指定金融機関

納付の際は役場から送付された
納税通知書（納付書）を持参して
ください。

納期限に間に合わない！
どうしたらいいの？

A. 納期限の前に税務会計課まで
ご相談ください。

収入の状況や病気、失業などと
さまざまな理由から税金を納期限内
に納めることができない場合は、
役場税務会計課で納税相談に応じ
ています。何らかの理由により納
付できない場合は、まず役場税務
会計課収納グループへご相談くだ
さい。

期限までに納めないといど
うなるの？

A. 延滞金、督促手数料が加算され
ます。

納期限までに納付がない場合、
督促状をお送りします。督促状が
送られた場合、督促手数料として
100円が加算されます。また、督
促状が発送された日から10日以
上納付がない場合は滞納処分を行
うことになります。

また、長期間納付がない場合に
は延滞金も加算されますので、納
期限までの納付をお願いしていま
す。

口座振替にしているけど
残高不足だったときは？

A. 振替不能をお知らせし納付書
を送付します。

振替日（納期限）に預貯金の残
高不足などで振替ができなかつた
場合には、口座振替不能通知と納
付書を送付されます。送付された
納付書で最寄りの金融機関または
役場税務会計課で速やかに納付し
てください。

平日の日中は相談に行く
時間がないんだけど？

A. 休日納税相談、夜間納税相談を
ご利用ください。

平日の日中に仕事をしている方
など、役場の開庁時間内に相談す
ることができない方のために、税
務会計課では次のとおり休日・夜
間納税相談を行っています。休日
は午前8時30分～午後5時まで、
夜間は午後8時まで延長していま
す。

休日・夜間納税相談では、町税
の納付についての相談を行ってい
るほか、直接税金を納付すること
もできますのでご利用ください。

【休日・夜間納税相談日程】

年	月	開設日
26年	10月	26日(日)・27日(月)・ 28日(火)
	11月	30日(日)
	12月	1日(月)・2日(火) 14日(日)・15日(月)・ 16日(火)
27年	1月	25日(日)・26日(月)・ 27日(火)
	2月	22日(日)・23日(月)・ 24日(火)
	3月	15日(日)・16日(月)・ 17日(火)

(10月以降を掲載)

町民税・県民税は 特別徴収で！

毎月の給与から所得税を源泉
徴収されている従業員（給与所
得者）は、原則町民税・県民税
についても事業主（給与支払者）
が特別徴収（給与天引き）して
納めることになっていきます。

個人で納める普通徴収に比べ
て、従業員にとって1回の負担
が少なく、納め忘れもなくなり
ます。また、税額は町で通知し
ますので、事業主は計算の手間
はありません。

事業主は、来年1月末までに
町に提出する給与支払報告書
を、特別徴収として提出してく
ださい。

なお、県と県内全市町村で
は、町民税・県民税の特別徴収
制度の周知と徹底に取り組んで
おり、27年度以降は、普通徴収
で報告された場合でも特別徴収
の要件に該当すると認められる
ときは、特別徴収義務者として
指定することがあります。

詳しくは、税務会計課課税グ
ループ（☎46-4737）ま
でお問い合わせください。

お忘れではありませんか？税金の納付

STOP The 滞納
納期限内の納税を！

町税は、町民が安心して
健康な暮らしをするため
に、重要な役割を担ってい
ます。また、福祉や教育、
道路整備などさまざまな事
業を進める上で、とても大
切な財源です。多くの皆さ
んからは厳しい経済状況の
中でも、納期限内に税金（町
県民税、固定資産税、軽自

納税は社会の基本的なルールです
町税や保険料は、町が皆さんに行政サービス
を提供するための大事な財源です。滞納すると
財産が差押えとなる場合もありますので、納期
限内の納付にご理解をお願いします。

自動車税、国民健康保険税
や保険料（介護保険料、後
期高齢者医療保険料）を納
めていただいています。
しかし、病気や失業な
ど、やむを得ない理由で一
時的に税金が納められず、
相談される方がいる一方
で、納めることができる経
済状況にもかかわらず納め

岩手県地方税特別 滞納整理機構とは

市町村の納税催告に応じな
い場合や滞納が高額な場合
は、滞納処分を前提として各
市町村から機構に事務を移管
することになります。事務局
は岩手県庁内です。機構で
は、市町村と連携し法律に基
づき、財産調査や捜索、差押
え、公売処分などを行います。
機構と市町村が共同で税収を
確保します。

ないケースや、少額の分割
納付で滞納が累積して高額
となっている方があります。
町では、このような滞納
者に対し、財産の差押えを
実施しています。
また、専門的に滞納整理
を行う「岩手県地方税特別
滞納整理機構」に加入して
おり、町の納税催告に応じ
ない場合は事務を機構に移
管することもあります。町
と機構が共同で滞納整理を
行うことで、収入を確保す
るとともに納税の公平性を
図ります。
納付が遅れると延滞金が
発生したり、財産の差押え
となる場合もあります。
納期限内の納付に皆さん
のご理解をお願いします。

（町税の納期一覧）

税目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
町県民税			1期		2期		3期			4期	
固定資産税	1期			2期				3期			4期
軽自動車税	1期										
国民健康保険税				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期

町税の納付は便利な
口座振替で！

町税の納付は、安心・便
利・確実な口座振替での納
付をお勧めしています。
口座振替を利用いただく
と、指定した預金口座から
各納期の末日に振替納付す
ることができ、納め忘れの
心配がありません。一度申
し込みをすれば、その後の
手続きは必要はなく、納期
のたびに金融機関に足を運
ぶこともなく便利です。

◆口座振替ができる金融
機関

新岩手農業協同組合・岩
手銀行・みちのく銀行・ゆ
うちよ銀行

◆申し込み

利用する金融機関の窓口
に納入通知書、通帳印を持
参し、申し込みください。

詳しくは、税務会計課
収納グループ（☎46-
4737）までお気軽にど
うぞ

あこがれの職業を体験

- 軽米中学校キャリアスタートウィーク -

軽米中学校の2年生69人は9月16日から22日まで、町内の事業所などを訪れ職業体験学習を行いました。自分の進路を決めるきっかけにもなるこの体験に臨む生徒たちの表情は真剣でした。

長瀬 歩美さん(左)
田中 百香さん(右)



(給食センター)
料理が好きなので体験してみようと思いました。食器の枚数を数えたり、献立を立てました。衛生面には特に注意して作業していると改めて感じました。

荒川 大空くん(左)
大下 大輝くん(右)



(ミツワ自動車)
自動車の修理に興味があり、この職場を体験してみました。錆を取り除く作業をしました。なかなか取り除くことができず大変でしたが、楽しかったです。

小笠原 李熙くん
(物産交流館)



昨年も体験をして、もう一度来たいと思い体験してみました。
市場に出荷するために包装作業をしています。また、力作業もあり大変でしたが楽しかったです。

馬場 輝くん
(アイソニック)



将来、工場で働きたいと思って体験しました。電子機器の小さい部品を作っているので、細かい作業が多く大変でした。

もっとバスを利用しよう！ 公共交通出前講座

バスや電車などの公共交通は、車を運転できない人にとってなくてはならないものです。公共交通の大切さを子どもたちにも知ってもらおうと小学生を対象に出前講座が開かれました。

公共交通の大切さや利用する際のマナーなどを知ってもらうと、町では町内の各小学校の高学年を対象に出前講座を開きました。



乗るときは整理券を忘れず、忘れられたら運転手さんに話します



席が空いていたらきちんと座り、立っている人は吊り革をつかみます

軽米小学校では8月25日に実施され、5年生39人が参加。町内を走るバスの種類などについて学んだ後、本物のバスを使って、乗り降りの際の整理券の取り方や料金の支払方法などを体験しました。

晴山小学校では同26日に実施。5年生19人は町内を走るバスを使って二戸市や八戸市にも行けることなどを学び、みる・ミルハウスから旧晴高小学校前までをバスで移動。走行中は先に習ったマナーを実践し、本物の停車ボタンを押したり、紙で作った硬貨を使って料金表を見ながら運賃を支払うなどの体験を行いました。



降りたいバス停の前では降車ボタンを押します

小軽米小学校では9月22日に5・6年生35人が参加し、小軽米小学校に1番近いバス停や、バスが無くなると困る人たちがいることなどを学習。その後、様々な種類の停車ボタンを押しながら、それぞれ音や表示が違うことなどに驚いた様子でした。

スクールバスや学校行事以外にはバスに乗ったことがないという子どもも多く、路線バスの写真を見ると「見たことない」「乗ってみたい」など興味津々でした。

町では、コミュニティバスや町民バスの運行、高校生へのバス通学費の助成等を行っています。

皆さんも公共交通を積極的に利用しましょう。

『地域との絆』を深める 軽中がボランティア活動

軽米中学校の3年生は9月17日、『地域の中学校』として、自分たちが暮らす地域に貢献しようとボランティア活動を実施。町内の福祉施設への慰問や道路清掃活動などを行いました。



笹渡地区では縄ないなどの伝承活動



観音林の手作り料理ふれあい交流



旧円子小学校をきれいに清掃



相生橋の欄干を磨きました



いちい荘ではソララを披露



私が取材しました！
古里 肖悠くん(写真中央・軽米中2年)



希望郷 いわて 国体 2016
第71回国民体育大会
広げよう 感動。 伝えよう 感謝。

軽米秋祭りでのPR行進

軽米秋祭りの中日にあたる9月14日、希望郷いわて軽米町実行委員会(山本賢一会長)は流し踊りの行列の後に続き、国体の横断幕をライトアップしながらのぼりを手にPR行進を行いました。

蓮台野を出発し、荒町、仲町、大町、そして新町と町内を練り歩きながら、沿道の観衆に対していわて国体のロゴが入ったポケットティッシュ1500個を配布。受け取った観客からは「がんばって〜」という声援が送られました。

国体開会まであと724日(平成26年10月8日現在)



横断幕やのぼりを持って行進。2年後の国体開催をアピールしました



軽米秋まつり

— 写真特集 —

9月13日～15日に開催された「軽米秋まつり」は、美しい笛の音や太鼓の音、元気な掛け声が響き渡った3日間となりました。軽米の秋の風物詩、伝統の軽米秋まつりの様子を写真でレポートします。

- ① 流し踊りではみんなで軽米音頭を踊りました
- ② 太鼓をたたいて「もひとつおまけにや～れや～れ～」
- ③ 流し踊りの後はさんさ踊りが続きます
- ④ お母さんも引張ってよ！
- ⑤ 美しい笛の音で山車運行に華を添えます
- ⑥ 軽米小学校のマーチングは息の合った演奏を披露



僕が取材
しました！

清藤太老くん（18歳・河北）は、インターンシップで役場総務課を訪れ、秋祭りの3日間、一緒に取材に歩いてくれました。清藤くん、ありがとう。君が撮った写真も使わせてね！

- ⑦ 山内神楽の荘厳な舞
- ⑧ 獰猛な虎を従える虎舞
- ⑨ 小中学生が舞う南部駒踊り
- ⑩ 沢田神楽は小学生もこの凛々しさ
- ⑪ 獅子舞に頭を噛まれ無病息災を祈願
- ⑫ 山車の上で力いっぱい叩く大太鼓



色鮮やかに飾られた山車をご紹介します

本町新栄団

上新町

蓮台野芙蓉団

荒町光栄団

大町協誠団

新町大正団



竹取物語耀うかぐや姫天へ還る

源平藤戸合戦

南部山車 風流 矢の根

風流 巴御前出陣

かぐや姫と五つの幻宝

国性爺合戦

◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください



収穫体験で大きなトウモロコシを手嬉しそう

県公所ってどんなところ？

軽米地区県公所一般公開デー

軽米地区県公所（県北農業研究所、軽米普及サブセンター、県北家畜保健衛生所）の役割や研究成果を広く知ってもらおうと、9月5日、6日に一般公開が行われました。平日の初日は園芸や雑穀の公開セミナーやかんがい設備の散水実演会、土曜日の2日目には雑穀へちよこだんごづくりや親子収穫体験などが催され、2日間の来場者数は延べ450人と盛況の様子を見せていました。

その時、どう動く

県立学校復興交流推進事業

軽米高校では9月16日、岩手大学教授の越野秀三さんを講師に迎え復興交流推進事業を実施しました。テーマは『自然災害に対する危機意識の向上について』。クロスロードゲームというワークショップでは、避難所に家族同然のペットを連れていか、避難の途中に近所のおばあさんの様子を見に行くかなど、その時自分がどう動くのか、また、その理由は、などについて真剣に意見を交わしました。



自分ならどうするか、意見を発表する生徒

人生の先輩方の長寿をお祝い

平成26年度町敬老会

町民体育館で9月13日に行われた軽米町敬老会には、町内の80歳以上の方々252人が集まりました。山本町長は式辞で「皆様の行動力と創造力が時代を創り、後世の私たちへと命をつなげてくださったことに感謝します。豊かな経験と知識を町づくりに大いに発揮していただくと共に、いつまでもお元気で、私たち後輩をご指導くださいますようお願い申し上げます」と人生の先輩たちへの感謝とお祝いの言葉を述べました。傘寿を迎えられた149人を代表して江刺家兵太郎さん（下河南）が、米寿を迎えられた84人を代表して川島由藏さん（門前）がそれぞれ、町からのお祝い状と記念品の杖を受け取りました。また、町社会福祉協議会から記念品の杖が贈られ、代表して田代周一さん（向高家）が受け取りました。謝辞では佐藤三四五さん（上新町）が「山本町長には今後も若い世代のための施策を推進していただきたい。私たちは楽しく、健康に暮らしていく術を自分たちで探していくことができます」と力強く宣言。式典終了後は軽米町民謡保存会によるアトラクションで楽しい時間を過ごしました。



▲元気に町民健康体操を行う参加者

▶今年100歳を迎えられた上村ツ子さんに祝い状と記念品が贈られました



昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

1回目の「おおそでくんキッチン」がふれあい交流館で開かれ、9人の児童が参加しました。子どもたちはサポーターの補助を受けながら、肉じゃがなどのメニューを調理。できあがった料理を、お父さんやお母さんと一緒においしそうに食べていました。

真剣な表情で調理する子どもたち



丹精込めた愛牛を審査

町畜産共進会

町畜産共進会が9月20日、新岩手農協軽米地区担当課特設会場で行われました。町内の畜産農家が丹精込めて育てた自慢の愛牛延べ51頭が参加。関係者が見つめる中、審査員が月齢など6部門に分け、体形や毛並み、肉つきなどを審査しました。最高賞である名誉賞には、若雌牛の部で日山隆之さん（車門）の「ともかつ」、繁殖雌牛の部で平内徳道さん（市野々）の「たね」がそれぞれ選ばれました。



手塩にかけた牛たちが、ズラリと並びました



バッタやセミの抜け殻などを集めたものを見せ合う子どもたち

こんなの見つけたよ！

軽米幼稚園野外保育

軽米幼稚園では9月11日に野外保育を実施。26人の園児たちは、フォリストパークで草花や昆虫など、いろんな自然を発見しました。自分たちの手作りの虫かごにバッタやカブトムシ、セミの抜け殻などを入れたり、面白い形のはっぱを見つけてきたり、園内の遊具で遊んだりと思いの時間を満喫。お家の人が作ってくれたお弁当をおいしそうに食べ、バスの出発時間まで再び元気に走り回りました。

男の手料理

男の料理教室

町ふれあいセンターの調理室で9月24日、男の料理教室が開催されました。町内の男性希望者らが、食生活改善推進員らと栄養価や塩分などに気を配った料理に挑戦。野菜たっぷりの餃子や白菜、人参、小松菜とゴマの辛子和えなど4品を作りました。参加者の神山榮三さん（本町）は「家でも作るが、バランスまで考えられないのでこういう機会は大変ありがたい」と笑顔で箸を伸ばしていました。



餃子を包むと皮が余ったり具がはみ出したり…悪戦苦闘です

笑顔あつまれ！ みんなの広場

■夢・希望・えんぴつ■



軽米小学校6年
松橋 優人 さん
(向川原)

Q、今の職業を選んだ理由は？
食は人にとって重要なもの。その食の安全を守り提供する業界に携わることは非常に有意義なことだと思ったからです。事務員ですが、食肉加工員の皆さんをサポートすることが間接的に食の安全を守ることにつながり、やりがいを感じています。
Q、趣味や休日に行うことは？
ダムなどで釣りをするのが好きです。ルアーを使ってプラスチックバスなどを狙います。
Q、あなたの夢は？
ドイツに旅行に行き、ビール

笑顔かがやく軽小っ子

りました。今後の行事には、軽小っ子集会や6年生を送る会などがありません。しっかりとがんばりたいと思います。軽米小学校では毎年2回、児童会総会があります。そこでは軽小をよりよくするためにたくさん意見が出されます。その児童会総会を通してよりよい軽米小学校を築きあげたいと思います。
軽米小学校の児童会長として、自分だけではなく、全校をみて、どうすればよいかを考えて行動し、リードしていければいいなと思います。

食の安全を守りたい



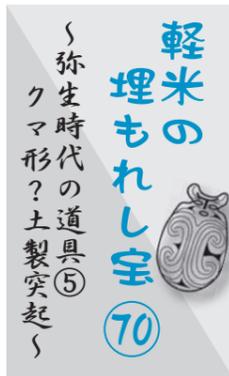
たかき 隆樹 さん
(26歳、上増子内)
身長159cm、O型
(株)フレッシュチキン軽米勤務

とワインナーを楽しみたいです。
Q、町をどう思いますか？
自然が多くていいところだと思います。高齢者・若者ともに楽しめるイベントが活発的ではないと思います。
▼好きなスポーツ：野球(観戦)
▼好きな色：青
▼好きな花：水色の紫陽花
▼好きな食べ物：ラーメン
▼今ほしいもの：ダイソンの掃除機
▼理想の異性のタイプ：長い黒髪、おとなしい人。有名人
芸能人は、…わかりません！

今月の俳句 (北光吟社8月例会)

- 帰省せし親子に鴨居の低きまま
三上 千栄女
- 老農夫リヤカー押す背に秋の風
早川 慶子
- 茗荷の子刻み香をのせ昼うどん
中田 紀子
- 精霊をなぐさめ踊る盆踊
川島 由蔵
- 歩を止めて確かむネジ花なりしかな
中野 とき子
- 新涼のイーハトーブの風に会ふ
松村 英子
- 雷鳴の近づくけはひ本を閉ず
丹下 美恵子
- 背に雨をもらひて涼し草を引く
千葉 紅園
- 今宵また夫にナイター延長す
川崎 郁子

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています



軽米町大開遺跡出土のクマ?形土製突起 (軽米町教育委員会蔵)

縄文時代には「動物形土製品」と括られるイノシシ・クマ・サルなどの様々な動物の形を模した土人形が流行し、特にイノシシ形土製品が多く見られることから、多産の象徴として信仰の対象であったとも考えられています。
弥生時代以降、こうした動物形土製品は激減しますが、続縄文期までは北東北から北海道にかけて「クマ」を表現し、同じく信仰の対象であったと考えられる土製品等が数多く見られます。
軽米町では、旧軽米小学校体育館裏の大開遺跡から、動物の頭部を模し、土器の口縁部に内側に付けて付けたであろう突起部分が出土しており(写真)、形状と弥生時代初め頃の住居跡の周辺から出土していることから「クマ」の可能性が高いと考えられています。
二戸市の足沢遺跡でも、非常によく似た動物頭部の土製突起が発見されていますし、同上杉沢遺跡

出土の、胸元を三日月状に表現したツキノワグマのような大型土製品もよく知られています。
さて、なぜ製作するものが変化したのか、どのような信仰・祭祀儀礼を行ったのか、北海道アイヌの「熊送り」儀礼との関係は等々疑問は尽きませんが、考古学的には解明できていません。
ただし、これまで軽米の弥生文化を物語るものとして、新しい土器や石器、ガラスなどが「西」から伝来したと紹介してきましたが、信仰の面のほか、土器や石器でも北海道の続縄文文化と共通するものは多く発見されています。
稲作を受け容れなかつた縄文的な「北」との結びつきが深いのは、当地の弥生文化の複雑な実像を映しています。
(教育委員会学芸員 藤田直行)

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～薄暮・夜間の交通事故防止を～

薄暮・夜間は交通事故が増加します

日があつという間に落ちる時期ですので、明るい時間帯から目立つための工夫が必要です。

【歩行者・自転車の皆さん】

- 歩行者や自転車利用者が薄暮時間帯に交通事故に遭わないようにするためには、反射材用品やLEDライトなどを活用することが効果的です。
- 反射材やLEDライトを活用すると、自分が路上にいることを早めに知らせることができます。
- 自動車運転者から見て『反射材を着用している歩行者』は『着用していない歩行者』よりも2倍以上手前で発見できることがわかっています。

【ドライバーの皆さん】

- 夕方はライトの早め点灯、夜間は原則ハイビーム走行をしましょう。

- 前車や対向車、歩行者を認識したときは、ロービームに切替えましょう。
- ライトの切り替えにより、ドライバーの緊張感の保持、漫然運転や居眠り運転の防止にもつながります。
- ロービームの照射距離は約40メートル、ハイビームは約100メートル。

8月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	7件	-5
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	8人	-4
物損事故	11件	105件	+11
救急車出動回数	31回	282回	+22

※(累計)は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります。

▶今月の飲酒運転検挙者はありません



健康福祉課 (☎46-4111)

ご存じですか? 10月は乳がん月間です



健康福祉課
保健師長
日向 安子

町では、40歳以上の女性を対象に5月に乳がん検診を行いました。例年、精密検査の対象になった方の8~9割が精密検査を受けて、数名の方にがんが発見され早期の治療に結びついています。乳がん検診に限らず精密検査は100%の受診を目指しています。お手元にまだ精密検査の紹介状を持っている方はぜひ病院受診をしてください。

町で行う乳がん検診は、年に一回ですが、

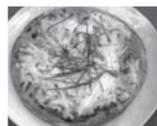
乳房の自己検診の簡単な方法を紹介し、4本指をそろえ軽く力を入れながら「10円玉大の“の”の字」で乳房全体をしらべます。お風呂で石けんをつけるとなめらかに行えます。

※11月30日(日)に、特定・基本健診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査を健康ふれあいセンターを会場に行います。申し込みは9月末で終了していますが、気になる方はお問い合わせください!

歓迎します!!

“かるまい共通商品券”

ダッタンそば粉入り
「そばかけピザ」



雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 46-2318)
兄さんの18番

(広告スペース)

25周年記念イベント

ご注文3万円以上の方に

さるなしの零プレゼント!

お膳・折詰・弁当
お気軽にご要望ください

☎46-3680

あじさい
味彩

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

目指そう! はつらつ人生

地域包括支援センター (☎46-4111)

福祉用具を利用した介護を学ぶ

町防災センターで9月17日に行われた今年7回目の介護者のつどい『ゆったり介護の会』では、介護の仕方・福祉用具についての勉強会を行いました。

介護老人保健施設花の里かるまいの介護支援専門員で介護福祉士の萬谷健太さんを講師に迎え、介護の仕方の中でも移乗動作について学びました。

重要なのは介護の環境づくり。要介護者の残った機能を最大限に活かす環境と、それを作る工夫が必要です。例えば、寝るのはふとんとベッドのどちらが介護を受ける人が楽か。手すりや家具を支えにしながら自分でトイレまで行けるように動きやすい通路や家具の配置を考えることなども大切です。

そして、要介護者と介護者、双方の負担を軽くしてくれるのが福祉用具です。介護用品の販売会社に勤め、自らも介護福祉士の資格を持つ矢澤司さんから、車いすから介護用ベッドへ移る際、摩擦を軽減

し移乗がスムーズにできる用具などの説明を受けると、参加者からは「それは一人でも動かせるんですか」「転んだりして危ないということはないんですか」と自分たちの介護の体験からくる質問を投げかけました。

今回の勉強会の詳細や今後の内容などは、地域包括支援センター(健康ふれあいセンター内☎46-4111)までお問い合わせください。



福祉用具の実演を真剣な表情で見つめます

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

おいぬさま

(白泉社)



著/荒戸里也子

お殿さまが飼っている、それはそれは大きな“おいぬさま”に家来たちはおおわらわ! いたずら好きのおいぬさまが巻き起こす、奇想天外・珍騒動をご覧ください。

動物のおじいさん、動物のおばあさん

文/高岡昌江 絵/すがわらけいこ

(学研教育出版)



人間と同じように、動物もおじいさん・おばあさんになります。動物たちはどこで生まれ、どんな出来事乗り越えてきたのでしょうか。7頭それぞれの人生を振り返ります。

【一般書】

高血圧を下げるおいしい献立

(主婦の友社)



指導・監修/忍田聡子

普段の食事で血圧をじょうずにコントロールしませんか。食塩量やエネルギー量を抑えながら栄養バランスのとれた献立を作る、シンプルな家庭料理のレシピを紹介します。

壁と孔雀

(早川書房)



著/小路幸也

警視庁SPの土壁は、2年前に事故死した母の実家を訪れる。初めて会った小5の義弟・未来は自分が母を殺したと告げ、自ら座敷牢に籠もっていた。一方、町では謎の事故が相次ぎ…。

10月 October

16	木	はつらつ教室【公】13:00~15:30
17	金	
18	土	平成26年度ホップまつり【瀧村屋】18:00~
19	日	食フェスタ in かるまい【役場駐車場特設会場】10:00~15:00
20	月	
21	火	転倒予防セミナー【環】13:30~15:30
22	水	1歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
23	木	はつらつ教室【小軽米出張所】13:00~15:30
24	金	
25	土	図書館ひろば【図】10:00~11:00 第34回町民文化祭開幕式典・ステージ発表【公】
26	日	休日と夜間の納税相談【税務会計課】(~28日)
27	月	
28	火	ふれあい共食事業交流会【環】10:00~12:00
29	水	
30	木	
31	金	軽米町グラウンドゴルフ大会【ハ】 町税の納期限(町県民税第3期、国民健康保険税第4期)

11月 November

1	土	第34回町民文化祭展示部門【公、図】(~3日)
2	日	
3	月	【文化の日】
4	火	
5	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
6	木	軽米小中学校音楽会
7	金	軽米町学校一斉公開日
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	はつらつ教室【公】10:00~11:30、【晴山出張所】13:30~15:00
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	転倒予防セミナー【環】10:00~12:00 図書館ひろば【図】

(カレンダー中の【 】は開催場所として下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

お知らせ
情報
Information



肉の日給食会
(9月29日、小軽米小学校)

もっと知ろう
みんなの国民年金

11月30日(いいみらい)は「年金の日」です!

毎年11月は年金を身近なものとして、意義や役割を理解してもらうための「ねんきん月間」です。また、将来の生活設計を考えていただく日として、今年から11月30日(いいみらい)を「年金の日」としました。この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で自分の年金記録や年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

また、国民年金保険料の納め方には、金融機関やコンビニエンスストアでの現金納付、口座振替やクレジットカード、インターネットバンキングなどさまざまな方法があります。老後のため、もしものときのためにも、納め忘れがないようにしましょう。詳しくは、ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル(☎0570-058-555)、二戸年金事務所(☎23-4111)または町民生活課(☎46-4734)にお問い合わせください。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでもご確認いただけます。

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	10月19日(日)	岩淵歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸
齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	26日(日)	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺
管整形外科皮膚科クリニック (☎23-7311)	二戸市 石切所	11月2日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺	3日(月)	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
ふくもりたこどもクリニック (☎43-3137)	一戸町 一戸	9日(日)	ぼっぱ歯科クリニック (☎31-1182)	一戸町 一戸



シルバーライディング教室
(9月22日、ハートフル・スポーツランド)



軽米小学校着衣水泳
(9月9日、町B&G海洋センター)



黄色い羽根活動
(9月22日、24日、町内各地)

各種無料相談

◎法律相談(要予約)
 弁護士が土地、財産、離婚などの相談にお応えします。
 ■日時 10月14、28日(火)
 10:00~15:00
 ■場所 二戸消費生活センター
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎お金と暮らし相談(要予約)
 県消費者信用生活協同組合の相談員が借金の整理や生活資金などの相談にお応えします。
 ■日時 11月14日(金)
 10:00~16:00
 ■場所 二戸消費生活センター
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎多重債務相談(要予約)
 弁護士が借金の整理、過払い金返還請求などの相談にお応えします。
 ■日時 10月21日(火)
 10:00~15:00
 ■場所 二戸消費生活センター
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎出張消費生活相談
 多重債務、悪質商法、商品の欠陥など消費生活のトラブルでお困りの方々の相談に生活相談員がお応えします。
 ■日時 11月6日(木)
 10:00~12:00
 ■場所:軽米町役場内
 【問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)
 または町民生活課・町民生活グループ(☎46-4734)

◎イイ歯デーテレホン相談
 歯や口に関する悩みについて、何でもご相談ください。
 ■日時 11月7日(金)
 10:00~19:00
 ※回答は19時以降に協会歯科医師より電話します
 【相談窓口】岩手県保険医協会イイ歯デーテレホン相談係(☎019-651-7341)

◎B型肝炎被害無料電話相談
 ■日時 10月18日(土)
 10:00~15:00
 ■対象者 B型肝炎に持続感染している方で、原因が集団予防接種と思われる方、またはそのご遺族
 【相談窓口】もりおか法律事務所(☎019-623-0378)

二戸高等技術専門校
平成26年度学生募集

■募集科
 自動車システム科 20人
 建設科 15人
 ■出願期間
 11月11日(月)~22日(金)
 ■選考日 12月5日(金)
 【問い合わせ先】県立二戸高等技術専門校(☎23-2227)

平成26年度県立病院
職員採用選考試験を実施

岩手県医療局では、次のとおり県立病院職員の採用選考試験を実施します。
 ■試験職種
 薬剤師、助産師、看護師、言語聴覚士、
 ■出願期間
 10月1日(水)~29日(水)
 ■試験日 11月9日(日)
 ■試験会場 盛岡会場または東京会場
 ■1次試験内容 筆記試験
 ※受験資格など詳しくは医療局ホームページ(<http://www.pref.iwate.jp/iryokyoku/shokuinbosyuu/index.html>)をご覧ください。
 【問い合わせ先】岩手県医療局職員課(☎019-629-6322)

カシオペア連邦合唱祭

■日時 11月9日(日)
 開場=13:00、開演=13:30
 ■場所 二戸市民文化会館
 ■内容 カシオペア連邦内合唱団の演奏と児童生徒の演奏
 ■入場料 500円 中学生以下無料
 【問い合わせ先】カシオペア連邦合唱連盟事務局(☎27-2389)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。
 広告掲載料:4,000円/月
 (6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。
 (問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)

《全ホール・宿泊室完備》

王冠グループ

にのへ・福岡・軽米・くのへセレモニーホール

24時間受付

お問い合わせ 各セレモニーホールへお電話下さい。

にのへセレモニーホール 〒028-5711 二戸市金田一字八ツ長30-6 ☎0195-29-1600 FAX 0195-29-1611	福岡セレモニーホール 〒028-6101 二戸市福岡字下町10 ☎0195-23-4440 オープン予定	軽米セレモニーホール 〒028-6301 九戸郡軽米町大字上館15-130-1 ☎0195-46-4109 FAX 0195-46-4330	くのへセレモニーホール 〒028-6502 九戸郡九戸村大字伊保内3-13-16 ☎0195-43-3409 FAX 0195-43-3410
---	--	--	---

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



冠婚葬祭8月分<敬称略>

- おめでた** ()内は父母の名
- 蓮台野 七戸 陽多 (俊夫・浩子)
 - 下増子内 檀澤 友愛 (隼人・佳代子)
 - 本町 井戸 保幸 (峻・美幸)
 - 本町 井戸 咲空 (峻・美幸)
 - 鶴飼 鶴飼 悠槻 (孝俊・朝美)

- おくやみ** ()内は享年
- 蓮台野 櫻田 富貴夫 (85歳)
 - 河北 小野寺 ナヲ (101歳)
 - 駒板 久保田 誠三 (69歳)
 - 沢田 山田 健次郎 (80歳)
 - 高家 角野 ヤ工 (92歳)
 - 牛ヶ沢 七ツ役 サヨ (82歳)
 - 上晴山 古里 竹治 (79歳)
 - 上円子 野中 啓助 (85歳)
 - 高清水 古館 忠 (80歳)
 - 上円子 蛇口 キヨ (85歳)
 - 桜山 小笠原 信男 (94歳)

●人の動き <平成26年8月31日現在／町民生活課調べ>

男 4,896人(-1) / 女 5,136人 (-13)
 合計 10,032人(-14) / 世帯数 3,785(-1)
※ ()は前月比

転入 18人 (140人) / 転出 25人 (207人)
 出生 5人 (33人) / 死亡 12人 (94人)
※ ()は1月からの累計

※広報誌内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

ある日の風景

地元の消費がカギ！



軽米町食生活改善推進員の研修会が9月17日、町ふれあいセンターで行われました。講師に迎えたのは、フランス料理シェフの伊藤勝康さん。お店のメニューにも使用している雑穀を使った料理を、参加した推進員のメンバーらに伝授しました。「地元の特産物や名物は、まず地元の人が使用し、消費を拡大していかなければ広まらない」と語り、雑穀とサーモンのサラダ、玄米と雑穀を使ったリゾット、エゴマ風味のスープといったバリエーション豊かなメニューと伊藤シェフの見事な包丁さばきに、推進員らの目も釘づけでした。



【伊藤 勝康 氏】
 1995年、岩手県前沢町（現奥州市）でレストラン「前沢ガーデン」のシェフと店長を兼ねる。のちに、前沢ガーデンの社長になり、店名を「ロレオール」に改める。2011年、農林水産省の料理マスターズに選出される。2012年にテレビ「アイアンシェフ」に出演。2014年現在、「岩手の食材で毎日cuisine minceur」のメンバーとして活動中。

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

◆今年の秋祭りは初日の雨もなんのその、3日間とも無事に終了。もしかして、私が全日程を見たのは初めてかも？

◆太鼓や笛の音、きらびやかな山車、そして皆さんの掛け声と笑顔に五感を刺激され、取材を忘れそうなほど祭りを満喫してしまいました。

◆10月は町民体育祭に食フェスタ、町民文化祭と、夏・秋祭りとはまた違う軽米の祭りが続きますので、ぜひ会場にいらして、カメラを向けたら笑顔をお願いします。(小笠原)